

技術情報

長崎県病害虫防除所長

令和7年度病害虫発生予察技術情報第3号

普通期水稲（中晩生品種） トビイロウンカの飛来・発生状況について

8月7日から11日にかけて、海外から飛来したと考えられるトビイロウンカ成虫が諫早市小船越町（農林技術開発センター内）の各種トラップや五島市の予察灯に多数誘殺されました。圃場での発生状況に注意して、必要な場合は適期防除を実施してください。

記

1. 飛来状況

(1) 令和7年8月6日から11日にかけてトビイロウンカ成虫が本県に飛来しており、特に、8月7日及び8月10日から11日にかけて飛来した個体が各種トラップに多数誘殺された(表)。

表 トビイロウンカの誘殺状況(令和7年)

月・日	トビイロウンカ						(参考) セジロウンカ							
	諫早		スマート (参考)	黄粘 (参考)	北有馬		岐宿		諫早		北有馬		岐宿	
	白熱	ネット			白熱	白熱	白熱	ネット	スマート	黄粘	白熱	白熱		
8/1	0		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
8/2	0		0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	
8/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	4	4	
8/4	0		0	1	0	0	0	4	15	3	0	0	0	
8/5	0		0	0	0	0	0	0	6	0	2	2	2	
8/6	0		0	0	0	0	3	3	21	0	5	5	5	
8/7	0		1	2	0	7	76	39	33	38	298	298	298	
8/8	2	1	0	0		3	37	7	3	14		122	122	
8/9	0		0	0			1	3	14					
8/10	0		20	12			0	106	75					
8/11	0		9	2			0	50	44					
8/12	0		1	0			1	1	12					
8/13	2	0	0	0			1	5	0	3				
8/14	0		0	0			3	3	3					
8/15	0		0	1			1	5	4					
8/16	0		1	0			8	41	13					
8/17	0		0	0			0	1	15					
8/18	1		0	1			2	2	19					

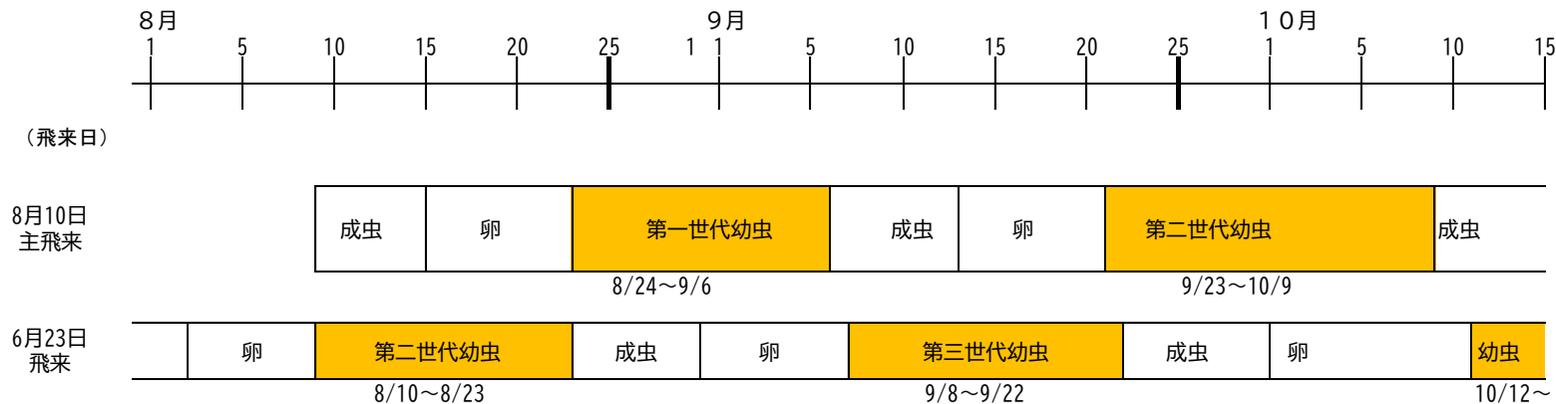
2. 今後の発生予測

- (1) 8月10日を海外飛来個体群の主飛来日として発生予測を行ったところ、坪枯れを起こす可能性のあるその第2世代幼虫の発生時期は9月23日～10月9日頃と予想される(図)。
- (2) 10月中旬以降に収穫する中晩生品種では坪枯れの発生が懸念される。

3. 防除対策

- (1) 本虫の発生は圃場間や同一圃場内でも偏りが大きい。このため、圃場の見回りを徹底し、できるだけ圃場全体の発生状況を把握し、必要に応じて9月23日～9月30日頃に薬剤防除を実施する。なお、出穂期以降の要防除水準は、株当たり雌成虫数が1頭以上である。
- (2) トビイロウンカに登録のある殺虫剤の多くは卵や成虫への効果は劣ることから、若齢幼虫期に薬剤防除を実施する。
- (3) 防除実施後もその後の発生状況に十分注意し、防除効果の確認を行うとともに必要に応じて追加防除を行う。
- (4) 本虫は株元を好んで寄生するので、薬剤散布は株元に薬剤が十分に付着するよう丁寧に行う。
- (5) 薬剤散布を実施する場合は、薬剤の使用時期（収穫前日数）や回数等の農薬の使用基準を遵守するとともに、周辺環境に配慮し、薬剤の飛散に十分注意する。

(図) トビイロウンカの発生予測図(令和7年8月19日時点)



※ 発生予測の気温は諫早市貝津町(農技セ)のデータを用いた(6/1~8/18実測値、8/19以降は2005~2024年の平年値)

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室(長崎県病虫害防除所) ホームページ」アドレス
: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室
(長崎県病虫害防除所) TEL: 0957-26-0027



